

きみが留学する、という
国家プロジェクト。



「トビタテ！留学JAPAN」と 新・日本代表プログラムについて

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト
広報・マーケティング 西川 朋子

CONTENTS

- ①激動の時代を生きる若者の留学を応援する「トビタテ！留学JAPAN」について
- ②次期トビタテの柱、新・日本代表プログラム
- ③留学準備お役立ち情報
- ④先輩留學生の留学体験談・質疑応答

CONTENTS

- ① 激動の時代を生きる若者の留学を応援する「トビタテ！留学JAPAN」について
- ② 次期トビタテの柱、新・日本代表プログラム
- ③ 留学準備お役立ち情報
- ④ 先輩留学生の留学体験談・質疑応答

トヨタとは？ 誕生の背景 日本の課題

日本の課題

国際競争力の低下

世界企業の
時価総額ランキング
平成元年と
平成30年で比較

30位までに21社日本
→今は0社

※令和2年もトヨタのみ(36位)

出典：平成31年・Yahooファイナンス
<https://stocks.finance.yahoo.co.jp/>
 平成元年・ダイヤモンド社のデータ
<https://diamond.jp/articles/-/177641?page=2>

世界時価総額ランキング (平成元年)

順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名
1	NTT	1,638.80	日本
2	日本商業銀行	715.90	日本
3	住友銀行	695.90	日本
4	富士銀行	670.80	日本
5	第一勧業銀行	660.90	日本
6	IBM	648.50	米
7	三菱銀行	352.70	日本
8	エクソン	549.20	米
9	東京電力	544.80	日本
10	ロイヤルダッチ・シェル	543.60	米
11	トヨタ自動車	541.70	日本
12	GE	493.80	米
13	三和銀行	492.90	日本
14	資生堂	444.40	日本
15	新日本製薬	414.80	日本
16	AT&T	381.20	米
17	日立製作所	358.20	日本
18	松下電器	357.00	日本
19	フィリップ・モリス	321.40	米
20	東芝	309.10	日本
21	関西電力	304.90	日本
22	日本長期信用銀行	308.50	日本
23	東海銀行	306.40	日本
24	三井銀行	296.90	日本
25	メルク	276.20	米
26	日産自動車	269.80	日本
27	三菱重工業	268.50	日本
28	デュボン	260.80	米
29	GM	252.50	米
30	三井物産銀行	248.70	日本
31	NT	242.90	米
32	ヘル・サウス	241.70	米
33	BP	241.50	米
34	フォード・モーター	239.30	米
35	アモコ	229.30	米
36	東武銀行	224.60	日本
37	中経銀行	219.70	日本
38	住友信託銀行	218.70	日本
39	コカ・コーラ	215.00	米
40	ウォルマート	214.90	米
41	三菱財団	214.50	日本
42	川崎製鉄	213.00	日本
43	モービル	211.50	米

世界時価総額ランキング (平成31年4月)

順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名
1	アップル	9,644.20	米
2	マイクロソフト	8,495.10	米
3	アマゾン・ドット・コム	9,286.60	米
4	アルファベット	6,115.30	米
5	ロイヤル・ダッチ・シェル	5,368.00	オランダ
6	バーカシヤー・ハルワエー	5,150.10	米
7	アリババ・グループ・ホールディングス	4,805.40	中
8	テンセント・ホールディングス	4,755.10	中
9	フェイスブック	4,360.80	米
10	伊モルガン・チェース	3,685.20	米
11	ジョンソン&ジョンソン	3,670.10	米
12	エクソン・モービル	3,309.20	米
13	中国工商银行	2,991.10	中
14	ウォルマート・ストアーズ	2,937.70	米
15	ネスレ	2,903.00	スイス
16	バンク・オブ・アメリカ	2,896.50	米
17	ビザ	2,807.30	米
18	P&G	2,651.90	米
19	インテル	2,646.10	米
20	シスコ・システムズ	2,480.10	米
21	マスターカード	2,465.10	米
22	ペライゾン・コミュニケーションズ	2,410.70	米
23	ウェット・ダイヤモンド	2,367.10	米
24	サムスン電子	2,358.30	韓国
25	米ゼネラル・エレクトリック	2,341.00	米
26	AT&T	2,338.70	米
27	シェブロン	2,322.10	米
28	中国建设银行	2,293.40	中
29	ホーム・デポ	2,258.20	米
30	中国建設銀行	2,255.10	中
31	ロシュ・ホールディング	2,242.90	スイス
32	ユナイテッドヘルス・グループ	2,179.20	米
33	ファイザー	2,154.10	米
34	ウェルズ・ファーゴ	2,132.30	米
35	ボーイング	2,117.80	米
36	コカ・コーラ	2,026.40	米
37	ユニオン・パシフィック	1,976.40	米
38	チャイナ・モバイル	1,963.80	中
39	中国農業銀行	1,935.00	中
40	メルク	1,897.00	ドイツ
41	コムキャスト	1,896.90	米
42	オラクル	1,866.70	米
43	トヨタ自動車	1,787.60	日本

トビタテとは？ 誕生の背景 日本の課題

日本の課題 **国際競争力の低下**

《図表 2-23》 IMD「世界競争力年鑑」日本の総合順位の推移



出所：IMD「世界競争力年鑑」各年版より三菱総合研究所作成

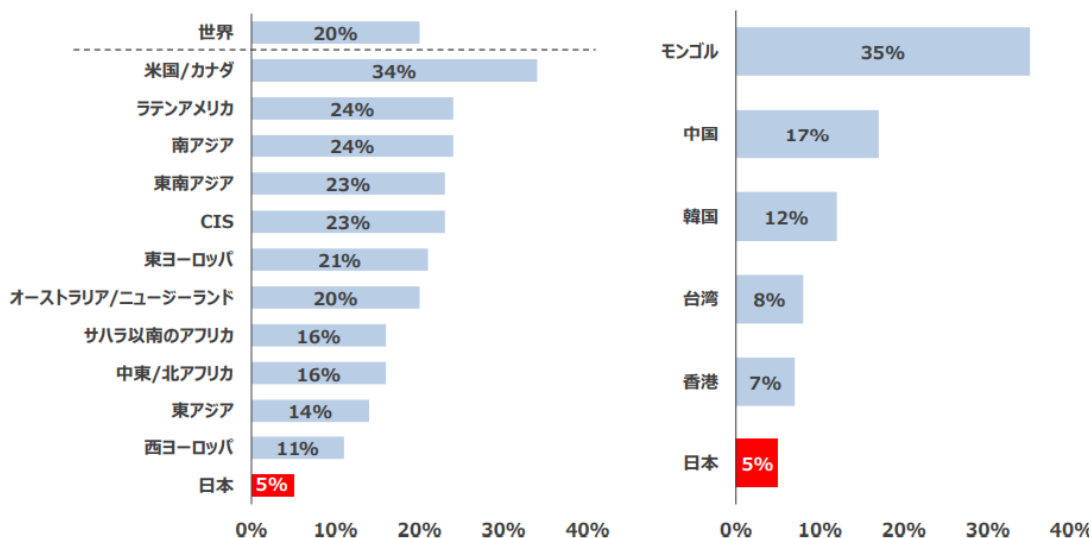
(資料) 株式会社三菱総合研究所 IMD「世界競争力年鑑 2020」からみる日本の競争力 (第1回：日本の総合順位は30位から34位に下落)

トビタテとは？ 誕生の背景 日本の課題

日本の課題 働くひとの意識の各国比較

日本企業の従業員エンゲージメントは、世界全体でみて最低水準にある。

従業員エンゲージメントの国際比較（左：世界全体 右：東アジア）



(注) 「エンゲージメント」は、人事領域においては、「個人と組織の成長の方向性が連動して、互いに貢献し合える関係」といった意味で用いられる。

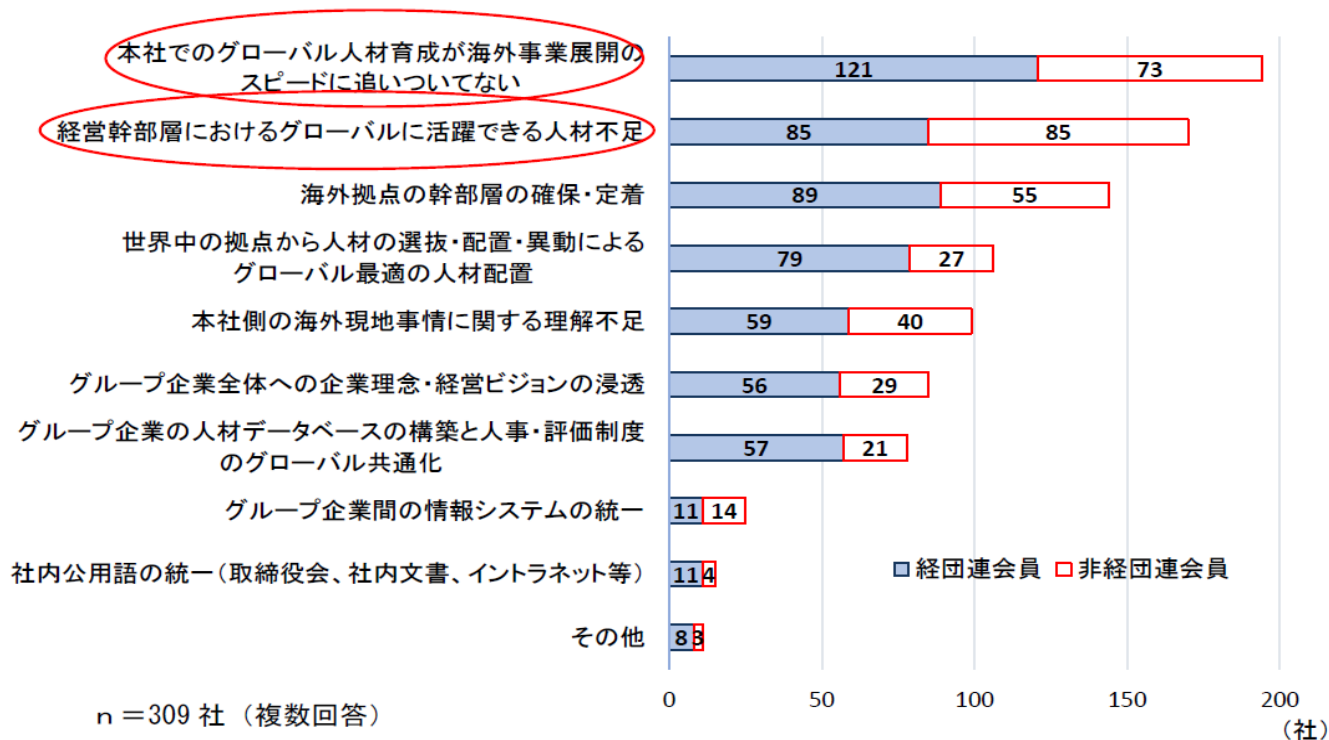
(出所) GALLUP “State of the Global Workplace 2021”を基に経済産業省が作成。



トビタテとは？ 誕生の背景 日本の課題

日本課題：グローバルに活躍できる人材の不足

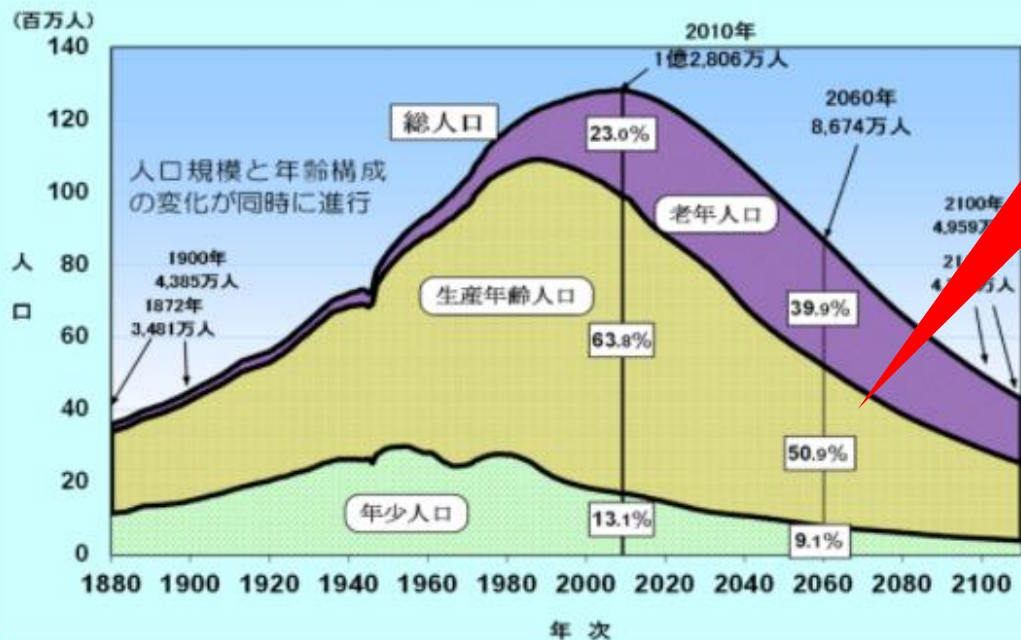
【図表1-5】グローバル経営を進める上での課題



トビタテとは？ 誕生の背景 日本の課題

日本の課題：少子高齢化による国内市場の縮小

日本の人口推移(年齢3区分): 1880-2110年



今15歳の人が
55歳の時

人口の4割が
高齢者

資料：旧内閣統計局推計、総務省統計局「国勢調査」「推計人口」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成24年1月推計[出生中位・死亡中位推計]）。

日本の課題：少子高齢化による国内市場の縮小

日本の人口、2100年に7500万人 減少見通し加速

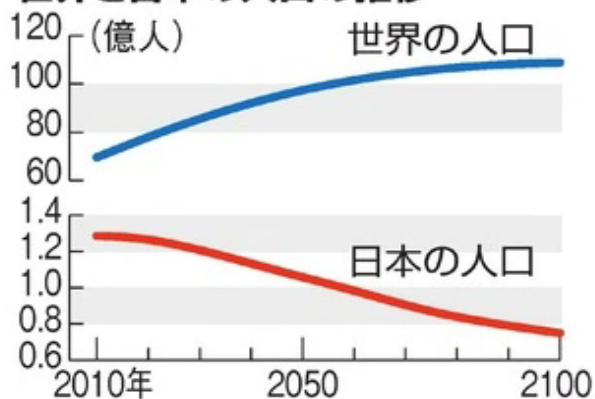
🔒 有料会員限定記事

ニューヨーク=藤原学思 2019年6月18日01時00分

シェア ツイート B!ブックマーク メール
list 332

せかいの人口は増え
日本の人口は減る

世界と日本の人口の推移



世界と日本の人口の推移

出典：朝日新聞

国連人口部は17日、世界人口について、2057年に100億人を突破する一方で、日本の人口は58年に1億人を下回り、2100年には7500万人になるとする推計を発表した。国連人口部が2年ごとに発表するもので、前回の17年は日本の人口が1億人を下回るのは65年としていたが、今回は7年早くなった。

推計は国連人口部が各国・地域のデータを基に独自に算出。現在77億人の世界人口はアフリカや西アジアを中心に増える

トビタテとは？ 誕生の背景 時代と求められる人材の変化

社会の変化：人工知能の急速な発達で、仕事の在り方が変わる

AIやロボットによる雇用の自動化可能性に関する統一見解はない。

職種ごとの自動化可能確率と雇用者数の分布



(出所) 野村総合研究所とオックスフォード大学オズボーン准教授等との共同研究 (2015年) を基に経済産業省が作成。

4

トビタテとは？ 誕生の背景 時代と求められる人材の変化

現在は「注意深さ・ミスがないこと」、「責任感・まじめさ」が重視されるが、
将来は「問題発見力」、「的確な予測」、「革新性」が一層求められる。

56の能力等に対する需要

2015年	
注意深さ・ミスがないこと	1.14
責任感・まじめさ	1.13
信頼感・誠実さ	1.12
基本機能（読み、書き、計算、等）	1.11
スピード	1.10
柔軟性	1.10
社会常識・マナー	1.10
粘り強さ	1.09
基盤スキル [※]	1.09
意欲積極性	1.09
⋮	⋮

※基盤スキル：広く様々なことを、正確に、早くできるスキル

2050年	
問題発見力	1.52
的確な予測	1.25
革新性 [※]	1.19
的確な決定	1.12
情報収集	1.11
客観視	1.11
コンピュータスキル	1.09
言語スキル：口頭	1.08
科学・技術	1.07
柔軟性	1.07
⋮	⋮

※革新性：新たなモノ、サービス、方法等を作り出す能力

(注) 各職種で求められるスキル・能力の需要度を表す係数は、56項目の平均が1.0、標準偏差が0.1になるように調整している。

(出所) 2015年は労働政策研究・研修機構「職務構造に関する研究Ⅱ」、2050年は同研究に加えて、World Economic Forum “The future of jobs report 2020”, Hasan Bakhshi et al., “The future of skills: Employment in 2030”等を基に、経済産業省が能力等の需要の伸びを推計。

トビタテとは？ 誕生の背景 時代と求められる人材の変化

社会の変化：大企業幹部が考える「これから求められる人材像」

「常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力」

「夢中を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢」

「グローバルな社会課題を解決する意欲」

「多様性を受容し他者と協働する能力」

トビタテとは？ 誕生の背景 時代と求められる人材の変化

社会の変化：文科省の教育の方向性にも変化が

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（答申）

令和3年1月26日
中央教育審議会

1. 急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

- 社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来
- 新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要

トビタテとは？ はじまりは2013年4月9日…

**日本の若者が、若いうちに世界と触れ合って、
世界の人と対等に渡り合えるようになり、
激動の時代を生きられる力を身につける、
学びの機会を提供したい！**



日本の若者の留学機運を高め 2020年までに日本人留学生 **倍増**

(日本再興戦略 2013年6月14日閣議決定)

大学生

6 → 12 万人!

高校生

3 → 6 万人!

※期限は2022年度に延長

高等教育機関に
単位を伴う留学をする

日本人

6 → 12 万人!

※大学進学、大学院進学、
一部の交換留学やダブルディグリー

(その後、ゴール年度が2022年に延長)

特徴と実績

留学計画は応募者が作る。

インターン、ボランティア
フィールドワークなど
“幅広い留学”を支援。
学校に行かない留学も対象

成績、語学力不問
熱意・独自性・好奇心が基準

約**9,500**名を採択

民間寄附のみを原資に支援

役割

Global Leader

各分野の将来の
グローバルリーダーを目指す

Ambassador

日本のアンバサダー（大使）

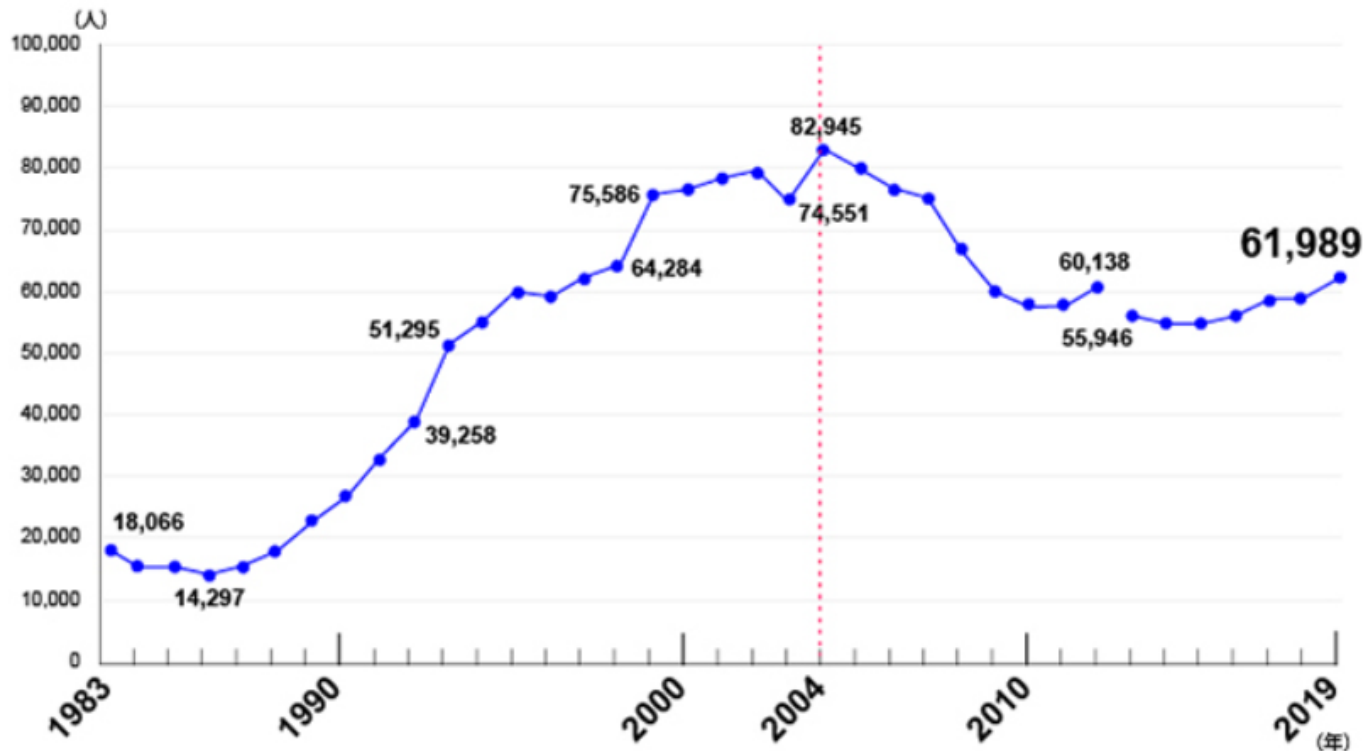
Evangelist

留学のエヴァンジェリスト

約250社・団体・個人の皆様からの 約123億円の御寄附により、奨学金を運営



■ 高等教育機関への留学者数の推移



日本の大学等に在籍する大学生の留学者数

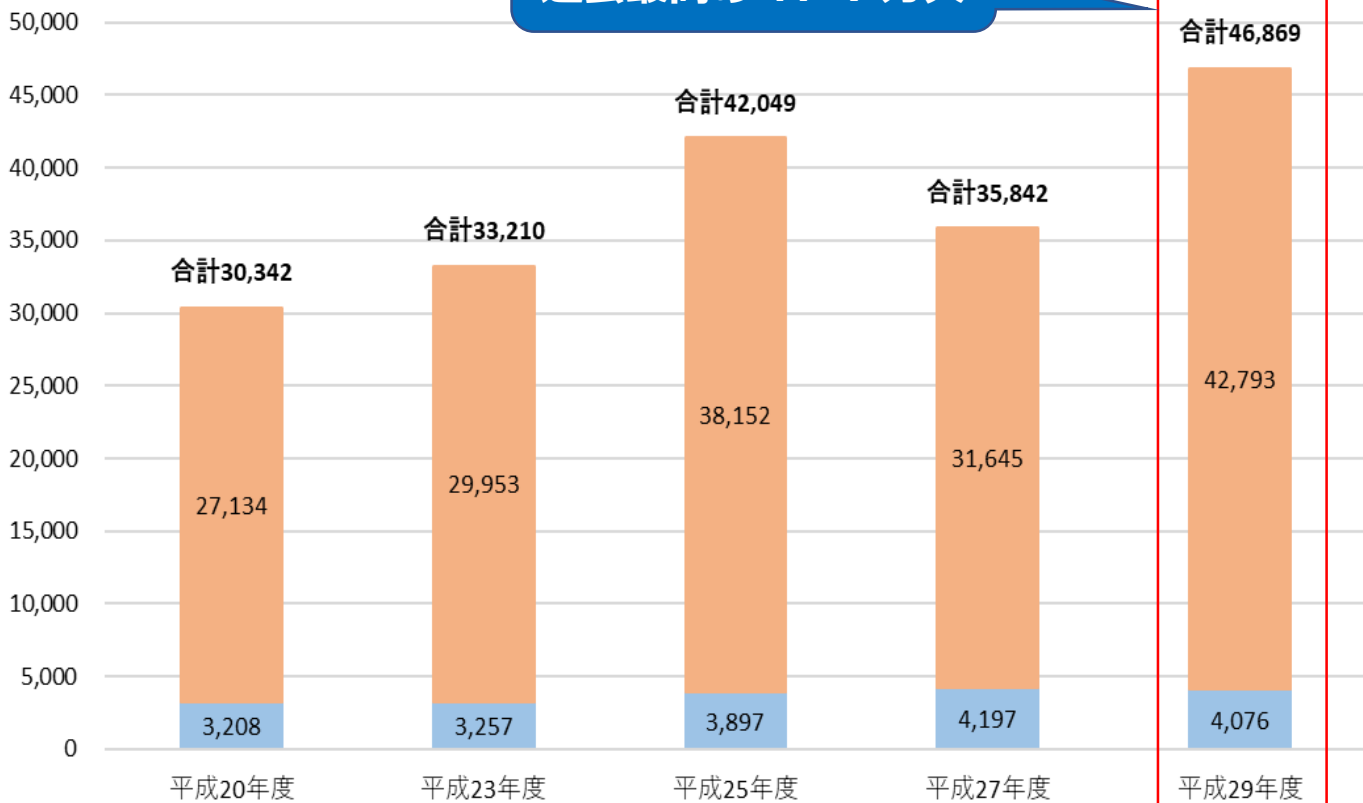
大学生の留学者数の推移 (短期、語学留学含む)



日本の高校に在籍する**高校生**の留学数

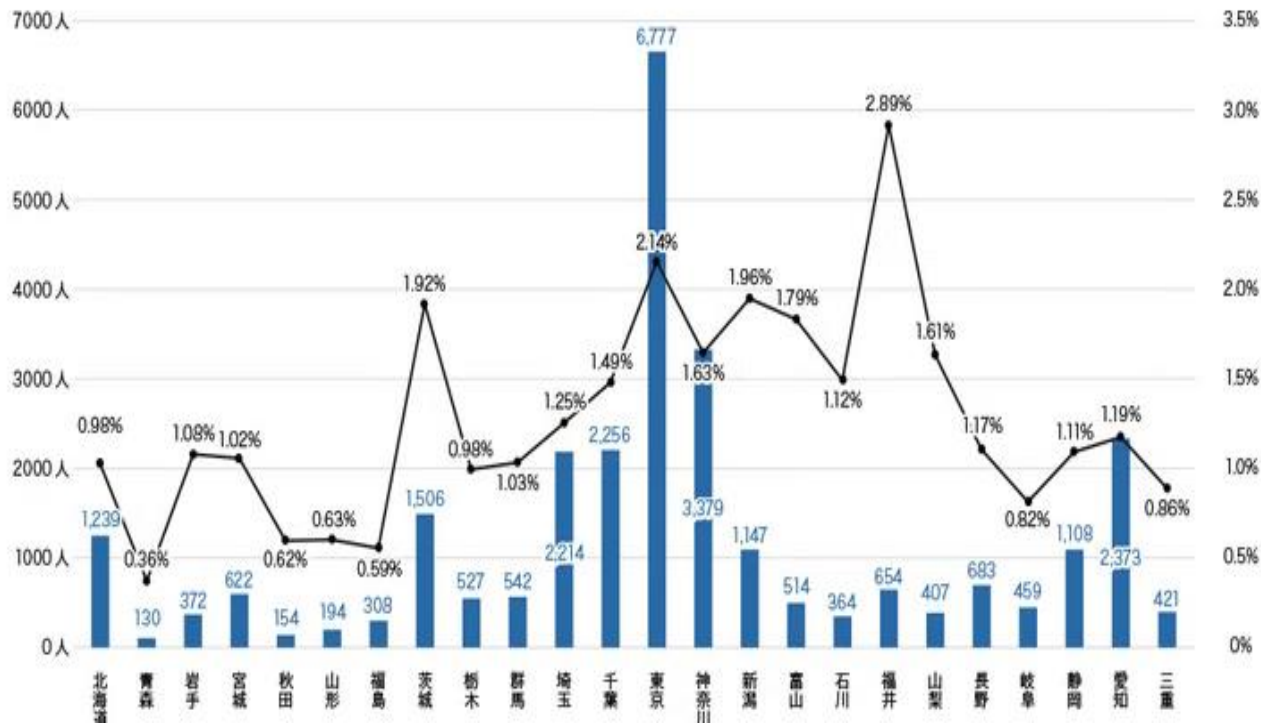
■長期留学 ■短期留学

2017年度
過去最高の4.7万人



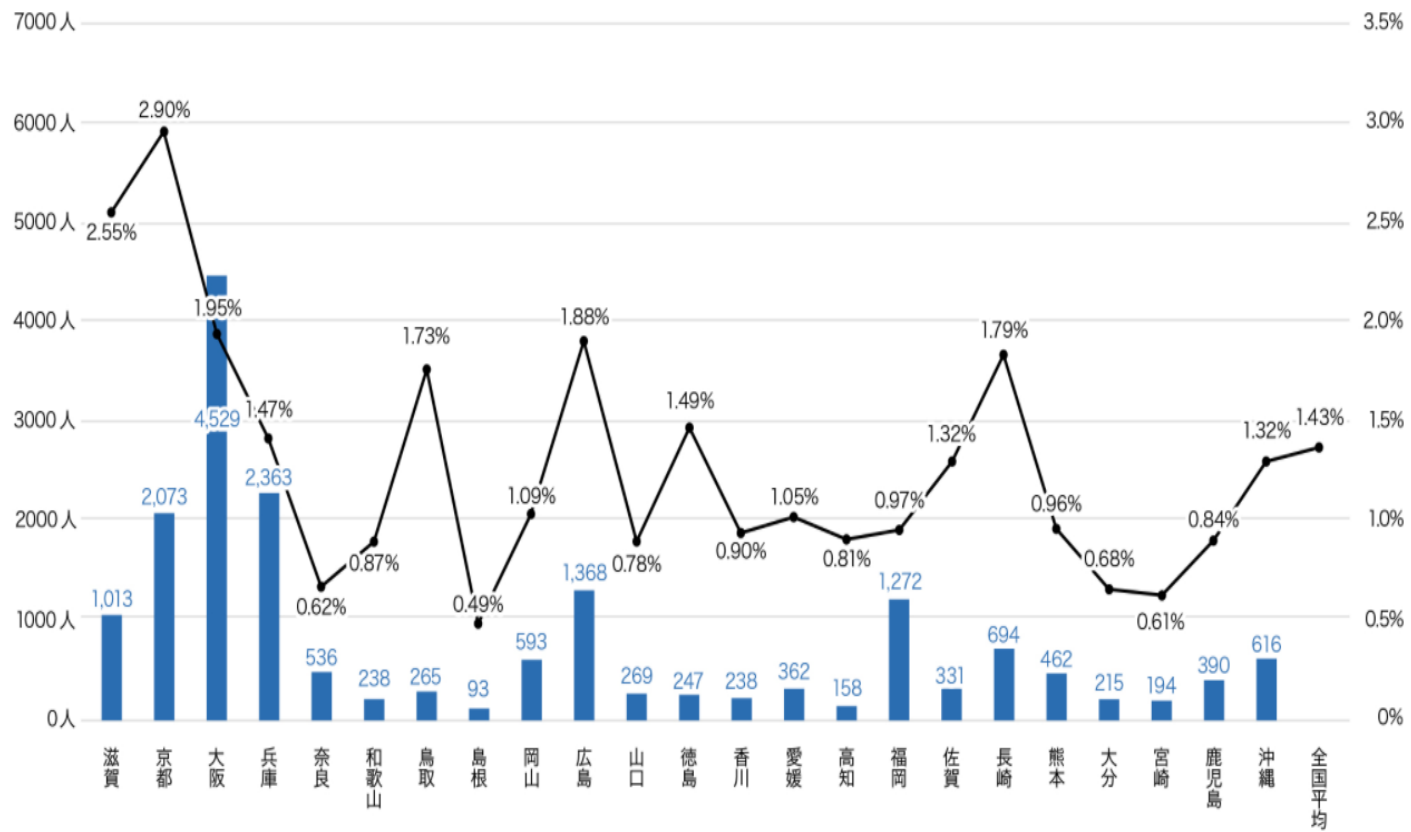
都道府県別の留学率

都道府県別の高校生の留学数（棒グラフ）と留学率（折れ線グラフ）



全国平均1.4%、千葉県は1.5%

都道府県ごとの留学率



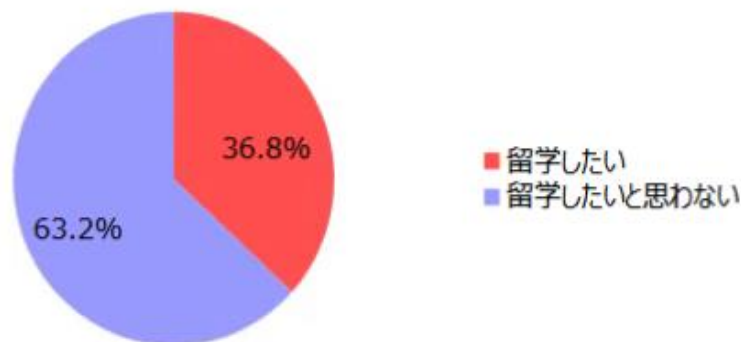
留学したい高校生は、およそ**4割**

留学した高校生は **1%**

(参考) 高校生の留学に対する意識について

各高等学校等において任意の3クラスを無作為に抽出し、生徒 526,324 人を対象に留学に対する意識調査を行った。概要は以下のとおり。

1. 海外に留学したいと思うか？



コロナ禍の、留学意欲への影響は？

高校生



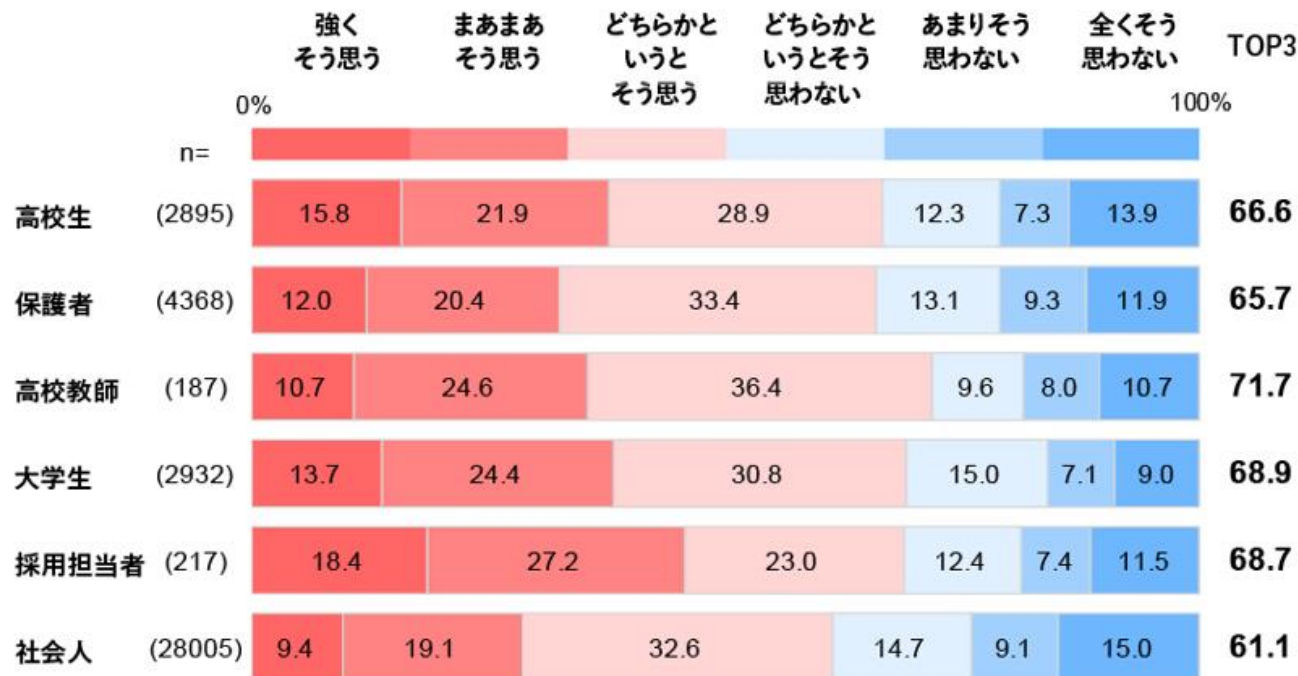
高校生：留学への興味・意向あり

39.5%

コロナ禍でも留学意向が変わらない

コロナ禍の、留学の重要性についての認識は？

データ②：今後、日本人の海外留学の重要性はより高まると思う



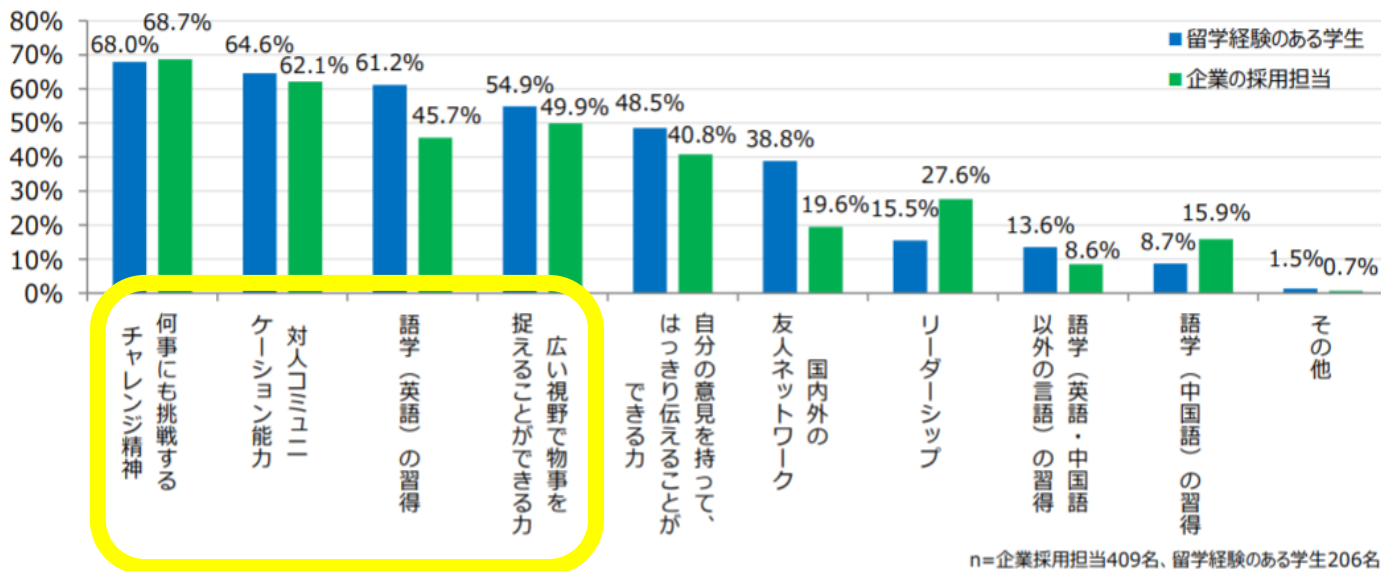
なぜ、いまトビタテ（留学）が推奨されるのか？

留学で得られることは？

チャレンジ精神、コミュニケーション力、語学力、広い視野

⇒不確実な未来に、多様な仲間、視点で、挑戦する力を育むこと

「学生の考える“留学で得たこと”と、採用担当の“留学で得てほしいこと”」



n=企業採用担当409名、留学経験のある学生206名

なぜ、いまトビタテ（留学）が推奨されるのか？

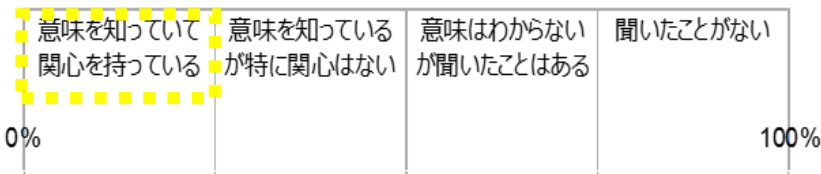
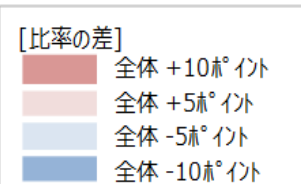
留学への関心 ⇔ 社会課題への関心

高校生にSDGsについて訊き、留学への関心有無でクロス分析

（「はい」と回答した人のグラフ）

SDGs

n=30以上の場合



		意味を知っていて 関心を持っている	意味を知っている が特に関心はない	意味はわからない が聞いたことはある	聞いたことがない	意味 認知 ・ 計	認知 ・ 計
全体	(412)	24.8	14.3	10.9	50.0	39.1	50.0
海外留学 の状況別							
関心層	(299)	30.4	14.4	11.7	43.5	44.8	56.5
無関心層	(113)	9.7	14.2	8.8	67.3	23.9	32.7

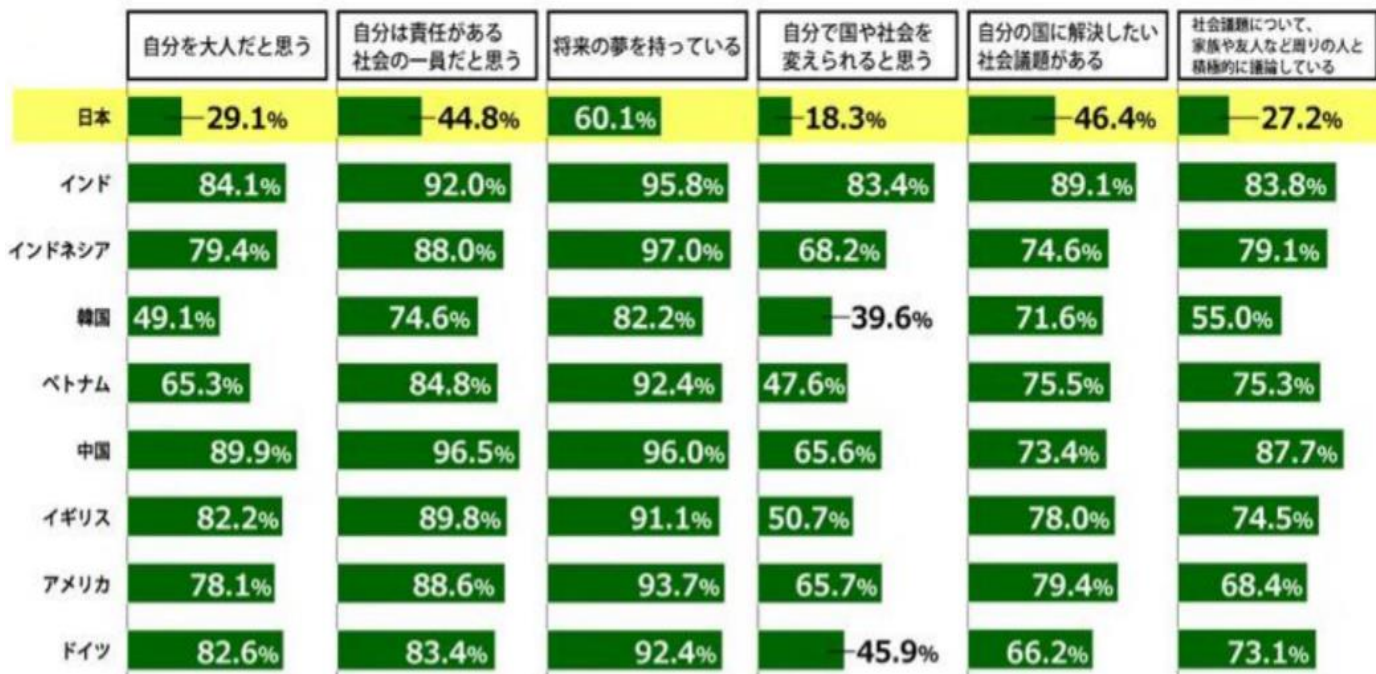
なぜ、いまトビタテ（留学）が推奨されるのか？

世界の18歳意識調査

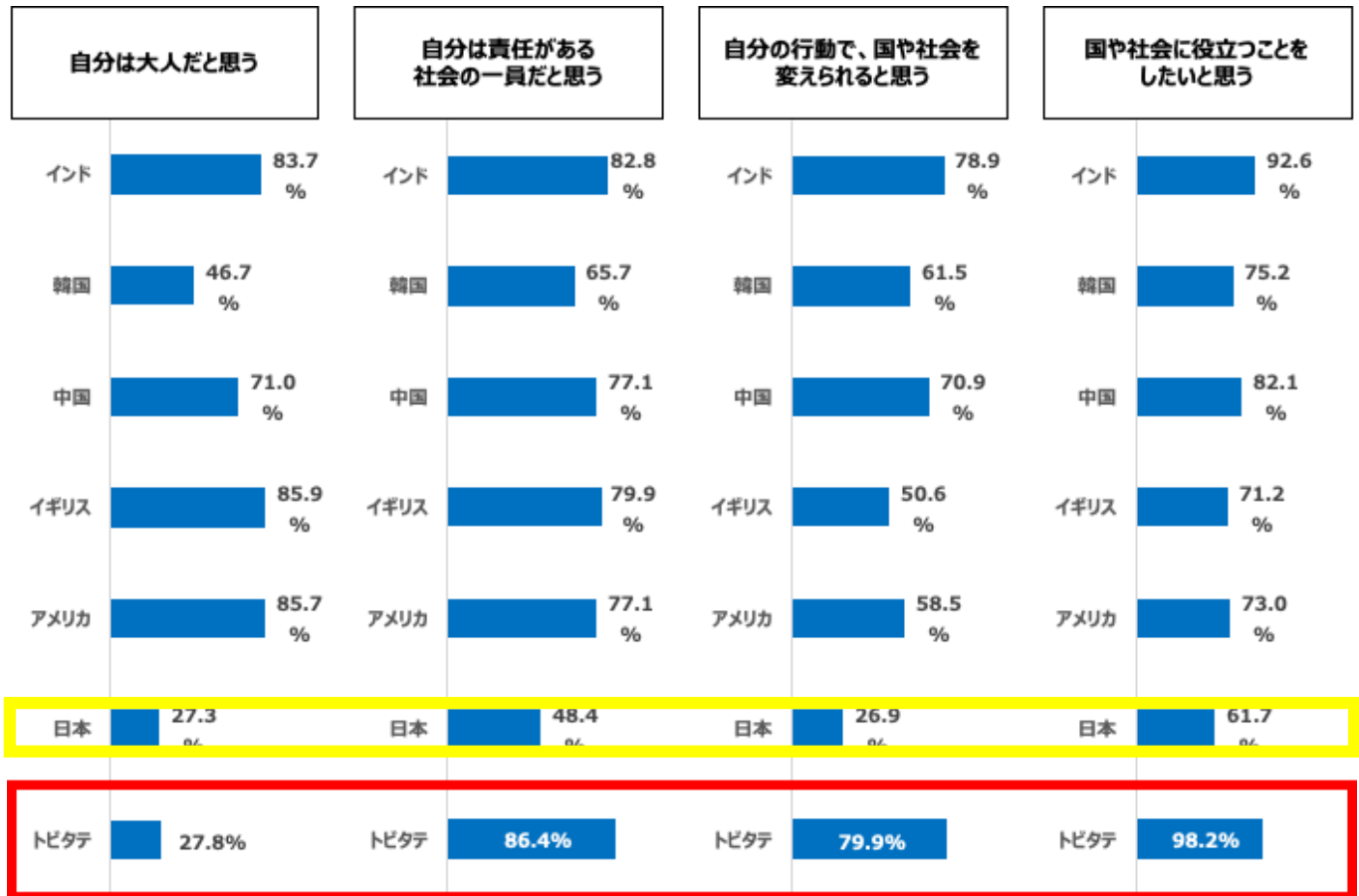
出典：日本財団「18歳意識調査 第20回テーマ：「国や社会に対する意識」
(9か国・各国1,000人、2019年9月27日～10月10日調査)

(図1)

「はい」と回答した人のグラフ

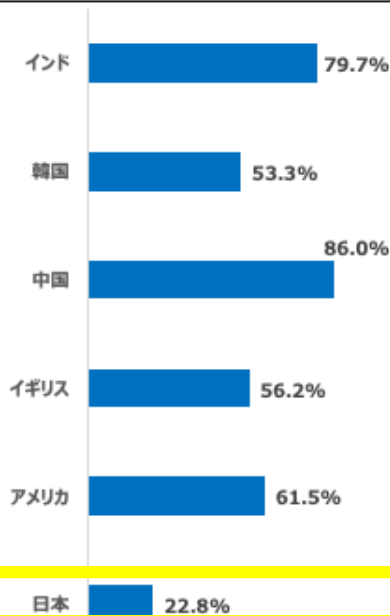


なぜ、いまトビタテ（留学）が推奨されるのか？

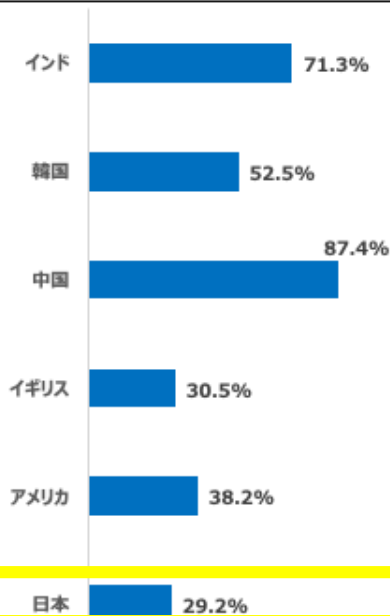


なぜ、いまトビタテ（留学）が推奨されるのか？

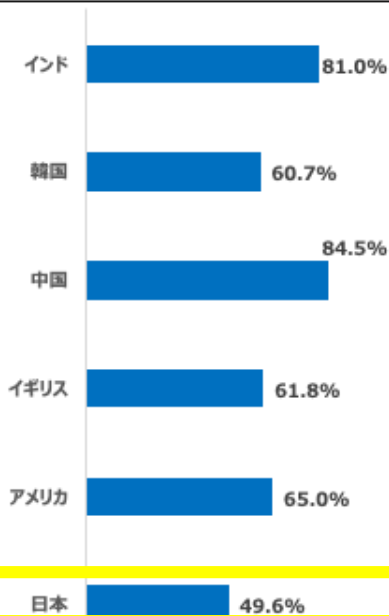
日本は国際社会で
リーダーシップを発揮できる



日本には優れたリーダーがいる



日本には自分が目標としたい
人物がいる



トビタテ 61.5%

トビタテ 70.4%

トビタテ 82.8%

なぜ、いまトビタテ（留学）が推奨されるのか？

「変化の激しい時代に対する、あなたの考えをお聞かせください。」

高校生

楽しみで対応する自信アリ

不安で対応する自信ナシ

楽しみであり、
変化に対応する
自信がある

楽しみであるが、
変化に対応する
自信がない

どちらとも言え
ない

不安ではあるが、
変化に対応する
自信がある

不安であり、
変化に対応する
自信がない

その他

2021
海外留学
経験者
(n=124)

41.9%

33.1

8.9

13.7

2.4

2021
海外留学
未経験者
(n=289)

12.8%

33.2

17.6

17.0

19.0

0.3